

JDSの仲間たち

● あゆみ

群馬支部は昭和63年10月、桐生市に住むダウン症のある子どもの母親6人が立ち上げた親の会「ステップサークル」が始まりです。その後平成7年に日本ダウン症協会に加入し、日本ダウン症協会群馬支部と名称を変更しました。ダウン症のある子どもたちが、地域で生活しやすいようにはたらきかけること、親がダウン症について学び、また社会に対して情報を発信していくことを目的として理念に沿って活動を行っています。

～ 群馬支部理念 ～

- 1つ、自分達のように手さぐりで子育てをしなくてもよいように必要な情報を得るため
- 2つ、親達が共に学び合う仲間づくりのため

3つ、地域に知ってもらう啓発のため

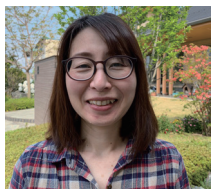
4つ、本人が生活していくために必要な環境を整える活動のため

● 活動

相談員によるダウン症巡回セミナー、子育て教室（定期）・年2回のセミナー・交流会・観劇体験・クリスマス会・スキー雪遊び体験・機関紙発行（年4回）などを行っています。

平成30年に設立30周年を迎え、記念事業として県内外5ヶ所を巡回する写真展を開催しました。この写真展は子どもたちの笑顔や生き生きとした表情だけではなく、日常の生活のしづらさを捉えた写真も展示しました。多くの方に、ダウン症のある人・子どもたちのことを知っていただく貴重な機会になったと思います。

● 支部長より



今年度から支部長を務めさせていただいております。我が子の療育について学び、困った時には相談し、先輩ママたちと交流できる場はとても大切です。たくさんの不安を抱えた状態から始まる子育てで、私自身とても支えとなりました。これからも群馬支部は、ダウン症のある方々、またそのご家族の拠り所となるように、引き続き皆さんと活動を続けてまいります。

◆設立年度：1988年

◆支部長：光山 有子

◆会員数：119 家族

特別会員（遺伝専門アドバイザー）1名

◆ご本人の年齢：1～36歳

◆対象地域：群馬県全域と

栃木県・埼玉県の一部地域

◆連絡先：TEL

090-8012-6684

E-mail jds.gunma.48@

docomo.ne.jp

昨年10月の合宿、集合写真

